

# 国民文化祭おかやま2010での 畜産関連イベント

岡山県農林水産部畜産課

## ○ あっ晴れ！おかやま国文祭

平成22年10月30日（土）から11月7日にかけて、「あっ晴れ！おかやま国文祭」と題して、第25回国国民文化祭が岡山県下各地で開催されます。

国民文化祭は国民一般の各種文化活動の成果を発表し、競演し、交流する機会を提供する日本最大の文化の祭典です。

今回の国民文化祭の主催事業の1つである「生活文化・暮らしと味わいの総合フェスティバル」は生活文化をテーマにし、食についても取り上げられます。

これでは生活文化に係る広い分野の展示を行い、おかやまの味覚についても広く出展され、平成22年11月6日（土）～7日（日）の2日間、岡山県総合グラウンドで開催されます。

これにあわせ、岡山県総合グラウンド内で同時に次のイベントを開催し、畜産業、畜産物に関する出展を行います。各イベントの概要及び出展内容について紹介いたします。

## ○ おかやまエコ&フードフェア2010

地球温暖化対策や循環型社会の形成、食料自給率の向上等をテーマに岡山県他7団体の主催により開催されます。

近年、地球温暖化による農業への影響や農地・里山の荒廃による景観の喪失など、環境問題と食料問題が相互に関係する新たな課題が生じております。このことから、別々に開催されてきました環境と農業に関するイベントをあわせ、平成21年度から開催することとなりました。

今回イベントにおいて「エコ」ではエコ

製品の展示や環境施策のPRを、「フード」では食料の自給率向上、地産地消の拡大、米粉について取り上げられます。

畜産関係では、県畜産課のブースを「畜産業でのリサイクル ～いろんな資源の活用～」と題し、「エコ」に関する展示をおこないます。具体的には家畜ふんのたい肥や食品残さの飼料化、河川敷野草の畜産での再利用について展示をし、畜産業における「エコ」の取組を紹介します。

このほか、牛乳パックを再利用した工作の紹介も行い、身近な「エコ」についても紹介いたします。

また、農林水産総合センターのブース(テーマ：地球温暖化に対応した農林水産分野の研究)では、農林水産総合センター 畜産研究所で試験を実施しているメタン発酵施設での水素電池発電について、パネルを展示いたします。



＜エコ&フードフェア2009の畜産課ブース＞

## ○ おかやま県産 食肉まつり

岡山県食肉消費対策協議会が主催となり、県産食肉の消費拡大を目的に開催されます。

## 岡山畜産便り 2010.10

県産の和牛肉や黒豚肉の試食、食肉の生産や流通に係るパネルを展示するとともに、アンケート調査などを通じて、県産食肉が安全・安心でおいしいことを県民に知ってもらうようPRを行います。また、このPRにより県産食肉の地産地消推進の重要性について、考えてもらう機会を提供します。

### ○ おかやまミルクフェア2010

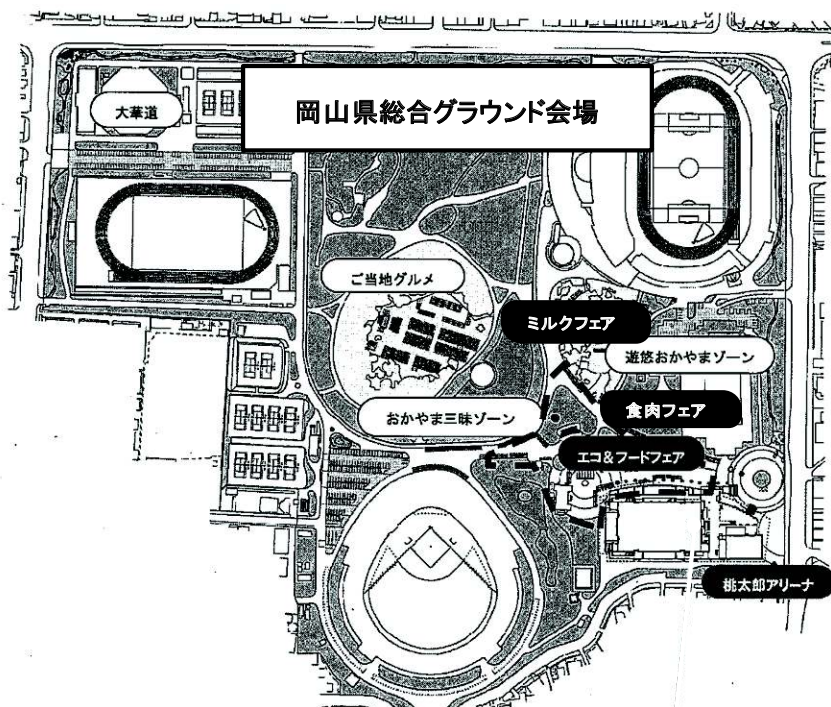
おかやま酪農業協同組合、岡山県酪農業協会の主催により、牛乳・乳製品の消費拡大を目的に開催されます。

牛乳・乳製品はタンパク質やミネラル、特にミネラルの中でもカルシウムを豊富に含んだ栄養食品です。しかし、近年では長引く景気の低迷や少子高齢化等の影響により消費が伸び悩んでいます。

そこで、消費者の方々にもっと飲んでもらい、もっと牛乳・乳製品について知っていただくフェアを予定しています。

フェアでは乳業メーカー等による牛乳・乳製品の販売を始め、牛乳料理などの試食・販売、さらに骨密度測定&栄養相談など、楽しい体

〈会場案内〉



験型の取組も予定しています。

### ○ 最後に

このように、今年、県下で開催される大きなイベントである国民文化祭にあわせて、県内の畜産物や畜産業での取組について、PRを行います。

各イベントも試食や無料体験等の、楽しい内容を予定しております。平成22年11月6日(土)～7日(日)、10:00～16:00 岡山県総合グラウンドに是非お誘い合わせの上、ご来場ください。



おかやまミルク&ナチュラルチーズフェア  
2009での牛乳料理の試食コーナー